

グランシップの出前公演 沼津市立愛鷹小学校で「国本武春浪曲出前公演」を行います！ 子どもたちが日本の伝統話芸を体験！

1 要旨

公益財団法人静岡県文化財団・グランシップでは、県民の皆様に芸術性の高い舞台芸術を鑑賞・体験する機会を多く持っていただき、またグランシップの活動を知っていただくために、国内外の芸術家によるコンサートやワークショップなど、多様な形態で各地の文化施設や学校においてアウトリーチ活動を積極的に実施しています。

今回は、日本の伝統話芸「浪曲」に触れてもらう「国本武春浪曲出前公演」を開催します。

地域で継承されている愛鷹太鼓に取り組む生徒もいる地域ですが、三味線に触れる機会は少なく、大変貴重な機会です。

2 ワークショップ概要

区分	内容
日時	平成25年10月30日(水) 13:20~15:00
会場	沼津市立愛鷹小学校 体育館(沼津市西椎路673-1)
参加者	6年生4クラス(134名)、保護者他
講師	国本武春(浪曲師)
進行内容	<ul style="list-style-type: none">・誰でも知っている昔話を浪曲にのせて聞く(うさぎとかめ・おむすびころりん他)・浪曲を聞く・浪曲入門(浪曲の歴史と浪曲師になった理由、三味線の歴史と世界の音楽)・みんなで歌をつくる(生徒が考えた詩に国本氏が即興でメロディを付ける)

3 出演者について

国本武春(くにもと たけはる)



1960年千葉県生まれ。19歳で“語り”で表現することの魅力に取りつかれ浪曲界入り。82年上野本牧亭での初舞台を皮切りに、寺山修司の演劇に参加するなど数々のライブに出演。87年に渡米、ニューヨークとボストンで各国のアーティストと共に公演。ボイスパフォーマンスを披露する。この頃から三味線にギターのフレーズを取り入れた独自の三味線法を開発、ロックやR&Bに「語り」と三味線が合体したスタイルを確立、作詞作曲を始める。芸術選奨文部大臣新人賞、国立演芸場花形演芸大賞を2度受賞。NHK教育テレビ「にはんごであそぼ」出演等ライブ、TV、ラジオ出演と精力的に活動している。



4 取材申込・お問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者:(公財)静岡県文化財団 企画制作課 電話 054-203-5714 (担当:渡邊・北岡)